

令和5年度(2023年度)第2回函館市東部地域まちづくり懇談会会議録

- ◆日時 令和6年3月22日(金) 14:00~15:45
- ◆会場 南茅部総合センター 1階講堂
- ◆内容
 - 1 開会
 - 2 座長挨拶
 - 3 出席者紹介
 - 4 議題
 - (1) 地域活性化の取り組みについて
 - 5 その他
 - 6 閉会
- ◆出席者 別添「出席者名簿」参照
委員(出席者16名 欠席者4名), 特別参集者(6名), 事務局ほか(12名)
- ◆報道関係 なし

1 開会

司会 (南茅部: 外山課長)	ただいまから, 令和5年度第2回東部地域まちづくり懇談会を始めさせていただきます。 本日は, お忙しい中, お集まりいただき, 誠にありがとうございます。 私は, 本日の司会を務めさせていただきます, 南茅部支所地域振興課 課長の外山と申します。 どうぞよろしくお願いいたします。
----------------------	---

2 座長挨拶

司会	それでは, 本日座長を務めさせていただきます, 南茅部支所長の池田より, ご挨拶申し上げます。
座長 (南茅部: 池田支所長)	皆様こんにちは。池田でございます。本日の懇談会の座長を務めさせていただきます。 皆様方におかれましては, 本日お忙しい中お集まりいただきまして誠にありがとうございます。 また, 日頃より東部地域のまちづくりにご協力をいただいておりますことに心よりの感謝を申し上げます。 本日の懇談会でございますが, 議題は「(1)地域活性化の取り組みについて」ということ, 前回の懇談会でお知らせしたとおり, 東部4支所管内は人口減少の波が大きく押し寄せておりますが, そうした中であって昨今, 地域の発意で新たなまちづくりの活動が芽生えを見せております。また, 活発化してきております。 皆様ご承知のとおり, 本懇談会は地域のまちづくりに繋げることを目的としておりますので, この場でこうした昨今の動きをご紹介させていただき, 皆様との

	<p>意見交換を通じて、まずはその主催者の皆様に「応援しましょう。」とか、「よく知りましょう。」そのようなムード作りの一助にしたいと考えております。</p> <p>前回から、このような思いを申し述べておりますが、今回もよろしくお願いいたしますします。</p> <p>本日はそれぞれの地域からお忙しい中お越しただいておりますので、効率的に進めたいと思っております。</p>
--	---

3 出席者紹介

<p>司会</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、本日お集まりいただきました皆様方をご紹介いたします。</p> <p>本日は、各参集団体の代表者のほか、議題の意見交換に伴う関係者の皆様にもお越しただいております。</p> <p>私の方で、お名前をお呼びしますので、恐れ入りますが、その場でご起立をお願いいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戸井地区町会連合会 松田会長です。 ・函館東商工会 関谷理事です。 ・函館市第26方面民生児童委員協議会 植野会長です。 ・戸井地域で和菓子店を営んでおります あ月の花 伊藤ご夫妻です。 ・函館市戸井支所 佐藤支所長です。 ・恵山地区町会連合会 長田会長は所用により本日欠席です。 ・函館市第27方面民生児童委員協議会 蔦会長です。 ・函館東商工会 横手副会長です。 ・函館市恵山支所 清藤支所長です。 ・楯法華地区町会連合会 川口会長です。 ・函館東商工会 五ノ井商業部会長です。 ・函館市第28方面民生児童委員協議会 新谷会長です。 ・楯法華地域に移住され、鹿肉の加工販売を手掛けております 熊鹿庁 北條さんです。 ・函館市楯法華支所 三原支所長です。 ・南茅部町内会連絡協議会 熊谷会長です。 ・南かやべ漁業協同組合 中村専務理事です。
-----------	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・函館東商工会 佐藤副会長です。 ・函館市第29方面民生児童委員協議会 佐々木会長です。 ・南茅部リバイブサロン 山田理事長です。 <p>以上、18名の方々にご出席いただいております。</p> <p>また、事務局やオブザーバーとして、各支所地域振興課職員のほか、企画部からも参加しております。</p> <p>後ほどご紹介いたしますが、地域おこし協力隊のお二人も来ていただいております。</p> <p>以上、皆様、よろしくお願いいたします。</p>
--	---

4 議題 (1) 地域活性化の取り組みについて (意見交換)

司会	<p>それでは議題に入らせていただきます。</p> <p>議題の「地域活性化の取り組みについて」意見交換ということで始めさせていただきます。</p> <p>それぞれの地域でご活躍されている方々を順次ご紹介し、そのきっかけや地域に対する思いなどをお話いただき、意見交換を通じて皆様に地域活性化へのヒントを共有し、人口減少、少子高齢化、後継者問題などの解決のヒントになればと思います。</p> <p>それでは、戸井支所よりお願いいたします。</p>
戸井支所長	<p>戸井からは、昨年の春に釜谷バイパスにオープンいたしました和菓子店「あ月の花」のオーナーの伊藤さんです。</p> <p>愛知から移住されて、ご夫婦だけでお店を切り盛りされて、今ではすっかり人気となった地域唯一の和菓子屋さんです。</p> <p>それでは伊藤さんよろしくお願いいたします。</p>
あ月の花 伊藤氏	<p>ただ今ご紹介に預かりました「あ月の花」伊藤です。よろしくお願いいたします。</p> <p>どうにか、開店から1年を迎えまして、これも皆様のおかげです。ありがとうございます。</p> <p>移住してきた理由は、もともと北海道が自分自身は好きだったんです。実家では和菓子屋を営んでおまして、兄がおり、兄で4代目です。自分は弟で、工場で働いていたのですが、妻の実家が青柳町でしたので、それであれば、早めこちら(函館)に移住しようかということで、移住して、せっかくですから和菓子屋をやりたい、というか、潰しがきかない、もう40年和菓子職人をやっていますので、それで始めたというのが、もともとの始まりです。</p>

それで、あそこ（戸井地区釜谷町）に決まったのは、元を正せば建物ありきであったというのが正直あります。今のお店が不動産市場に流れたので、それを買って始めたのが元々になります。

年が年ですので、マチ（旧市内）でやろうと思ったらけっこうなお金がかかりますけど、田舎の方は土地・建物が安いので開業資金としては非常に助かったというのがあります。

面白かったことは、和菓子というのが地域ごとに違うという点で、一番驚いたのが中華まんじゅうです。内地では葬式には薯蕷（じょうよ）まんじゅうという芋でできたまんじゅうが主体なのですが、こちらでは中華まんじゅうだと。

中華まんじゅうと初めて聞いたときは肉まんを思い出して、でも、全然違ってそれが一番驚きました。

それで、寄せるべきかどうか凄く迷いましたが、自分が今まで続けてきたことをやり続けた方がいいかと思い、あえてこの地域に寄せていない商品づくりをしています。

そちらの方が皆様にとっても見たことがなく新鮮だという印象が湧くのではないかとこの事もあって、寄せずにやっています。

話が変わりますが、先日、ニセコに行きまして、道の駅ですね、何回か行ったことがあるのですが、凄く人気の道の駅で、この辺りでいうと「なないろ・ななえ」のような、もっと勝るくらいで、それがなぜなのかという野菜を売っていること、たまたま、ニセコの地元のラジオ局の方とお話する機会があって、そこで聞いたのですが、ニセコだけではなく、近隣から取り寄せているのだと。近くだと蘭越の米やトマトなど、いろいろな地域から寄せ集めたのがニセコの道の駅なのだそうです。ですから、ここも恵山に道の駅がありますが、あそこで野菜が販売されたら、イベントは単発のカンフル剤にしかならないので、それだけではなくて、恒久的に来てもらえる理由を作ることによって、人の流れが出てくると思います。野菜は凄く魅力があって、ニセコで買ったトマトを超えるトマトを未だに手に入れていないです。ニセコで買ったものが一番おいしかった。そういうのが魅力ですし、道の駅もありますので、北斗市などの産地もありますので、そういった直売を始めたきっかけが、おじいさんが孫にお小遣いをあげるために始まったと聞いています。そのような思いから始まっていいのではないかと、そういった人の流れが東部地域にできれば、おのずと自分のところにも寄っていただけることがあるのではないかとこの考えがあり、全体で盛り上がっていかれると思います。

先日、お客さんで若い方が千葉からわざわざこちらまで買いに来られて、理由を伺ったら、「マチ（旧市内）の方は一回見ている東部地区は来たことが無かった。」

	<p>と、普通であれば松前方面かと思うのですが、あえてこちらの方へ、「埋もれた良い所がけっこうあるんですよ。」と逆に言われまして。ですから、もう少し観光できる所であったり、そういった魅力的な所が埋もれていると思うので、それをもっと発掘したうえで提案できるような状況ができればいいですねと。とにかく流れが東に向いてくれる色々なきっかけづくりというものができたら、いずれかは自分のお店に寄っていただけるのかなという感覚です。そのような思いでいます。以上です。</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>皆様の机の上に、今お話いただきましたあ月の花さんの和菓子が乗っております。是非、会議の場でご試食いただければと思います。品物によっては早く売り切れてしまう商品もあるということですので、是非、ご賞味いただきながら和やかに会議を進められればと思います。</p> <p>それでは座長、お願いします。</p>
座長	<p>詳しくお話いただき、ありがとうございました。</p> <p>私、あ月の花さんには1回しか行ったことがないのですが、また行きたいと思うような素敵なお店ですよ。そして、商品自体が美味しいというのが大事なことです。皆様の機会がありましたら寄っていただきたいと思います。</p> <p>あ月の花さんについて、お話を聞いてみたいという方がいらっしゃいましたら、挙手していただきたいと思います。</p> <p>熊谷会長いかがでしょうか。</p>
熊谷会長	<p>最初、戸井に和菓子屋さんが出来たと聞いて、驚いたんですよ。南茅部地区も私達が小さい頃、和菓子屋か洋菓子屋があった記憶があるのですが、そういった商店がなくなってしまっている中で戸井地区に来ていただいたということが凄いことだと思っていますし、戸井地区の皆様も多分に喜んでいるのではという思いもあります。</p> <p>なんとか、お店が繁盛して南茅部にも支店を出していただければと思っています。</p>
座長	<p>熊谷会長ありがとうございました。</p>
川口会長	<p>戸井にお店が出来たということで、噂は聞いていたのですが、珍しい現象だと思えるのは函館から友達が来るのですが、去年3回、そちらの商品をお土産に貰いました。</p> <p>今まで、函館の有名なお店のものもいただいているのですが、戸井に寄って戸井のお土産を3回もらったというのが初めてだったので、凄いことと思っております。</p>

座長	<p>川口会長ありがとうございました。</p> <p>この地域になかったものが、出来上がったということがまずは素晴らしいということですね。その輪が、点がもう一つくらい出来上がってきて恵山の道の駅と何らかの繋がりを持つとか、そうすればおのずと、東部4地域の連携が強まり、南茅部にも来ていただいて川汲峠を通過して帰るとか、そのような事に繋がっていくのかなと思いました。</p>
司会	<p>それでは、続きまして恵山支所お願いいたします。</p>
恵山支所長	<p>恵山支所からは前回、道の駅なとわ・えさんにおいて開催している定期イベントについてご紹介させていただきましたが、今回はイベントを実施する実行委員会のメンバーであり、道の駅なとわ・えさんにおいて売店やカフェを運営する株式会社セキュリストの代表取締役 明上哲之さんの取り組みを紹介させていただきます。</p> <p>なお、本日はお仕事の都合により欠席になりますので、道の駅なとわ・えさんの取り組みについて、産業建設課課長からご説明させていただきたいと思います。</p>
町谷 産業建設課長	<p>株式会社セキュリスト明上社長よりメッセージをお預かりしておりますので、私から代読させていただきます。</p> <p>本日は東部地域まちづくり懇談会にお招きいただきまして出席できず大変申し訳ありません。</p> <p>道の駅なとわ・えさんに出店してから約2年の取り組みについてまとめてみましたのでご紹介をさせていただきます。</p> <p>はじめに、簡単に自己紹介ですが、私共は株式会社セキュリストと申しまして函館市美原5丁目に住所を置く民間事業者です。</p> <p>弊社では市が公募した道の駅なとわ・えさんの出店者として売店とカフェを運営しているほか、施設の警備事業やキッチンカーを使ったケータリング飲食事業を営んでおります。</p> <p>売店、カフェのオープンにあたっては、ケータリング飲食事業で使うキッチンカーを自社で制作してきたノウハウを活かし、内装を一部改装しております、カフェでは白い壁の上にアクセントカラーとなる仕上げ壁を造作したほか、カフェの空間全体に木の温かさを出すために木材を使って床と壁の一部を仕上げました。</p> <p>また、カフェのカウンターは正にノウハウを活かした部分で骨組みから仕上げまで全て手作りで造作しています。</p>

	<p>改装については現状復旧可能な範囲でという制限がありましたが、自社で一つ一つ制作できたことで、ほぼ、イメージ通りの店舗にすることができたと思っています。</p> <p>令和4年5月のオープンから弊社では来ていただいたお客様にご満足いただけるよう商品ラインナップの充実や接客教育など店舗としての魅力を向上させる努力を続けており、今年の新たな取組としては、恵山地区内に加工場を設け自社PBの昆布加工製品を展開していきたいと考えています。</p> <p>また、恵山に来るきっかけをつくり、より多くの方にお越しいただけるよう、道の駅の出店者と指定管理者、地域住民等で構成するイベント実行委員会を立ち上げ、毎月定期イベントを開催しているほか、SNSを活用した積極的な情報発信を行うことで地域全体の集客力向上に努めています。</p> <p>令和4年度は3回、令和5年度は7回のイベントを開催しておりますが、実際の接客を通じて多くの方にお越しいただいていると肌で感じていますし、SNSやインターネットの口コミなどを見ても、少しずつなとわ・えさんでは毎月何かイベントをやっているというイメージが定着してきていると感じています。</p> <p>私共の売店、カフェの運営方針としては、市内外から訪れる観光客だけでなく、地域の方にも来ていただけるようなお店を目指しており、なとわ・えさん名物の昆布ソフトもリニューアル販売しておりますし、ちょっとした手土産に最適なスイーツや今の時期ですと注文を受けてから焼き上げるアツアツのたい焼きなどもご用意しておりますので、お近くにお越しの際は是非気軽に店内を覗いて見ていただければと思います。</p> <p>縁あってこの地で営業させていただく事になってからまだ2年足らずであります。弊社といたしましては、今後もずっとこの場所で地域の方に愛されるお店になるよう頑張っていきたいと考えております。</p> <p>地域の皆様と連携することでまだまだ色々な可能性が広がってくるものと考えておりますので、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。私からの報告を終わらせていただきます。</p>
座長	<p>ありがとうございました。</p> <p>明上さんからのメッセージ代読ということで、私もお会いしたことがあります。大変エネルギッシュな方でおられまして、今回はご多忙のため欠席ということでございました。</p> <p>先ほど伊藤さんからもお話ありましたが、イベントというのは一過性のものであるとのことでしたが、恵山の道の駅の場合はかなりの高頻度で、地域の方々が介在して色々進めておりますので、横の軸の連携をしていくうえでは良いパートナーになるという気がしました。</p>

	<p>明上さんとお会いしたことは？（あ月の花伊藤さん「ない」とのこと）</p> <p>それであれば、お互いお忙しいこととは思いますが、ちょっと足を伸ばしていただいて、野菜販売についてお話をするのも面白いかと思しますので、そのようなお付き合いをしていくことで面的に広がって行くのかと思います。</p> <p>ご本人が居られないものですから、質問は控えさせていただいて、無ければ次に進みたいと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>大丈夫ですか。それでは次お願いします。</p>
司会	<p>恵山支所長，町谷産業建設課長ありがとうございました。</p> <p>続きまして，榎法華支所よろしくお願いいいたします。</p>
三原支所長	<p>榎法華支所からは前回もご紹介いたしました，榎法華の若者による地域おこし団体「ライズマン」代表の北條さんをご紹介いたします。</p> <p>昨年，日本財団の助成により実施した「灯台ホリディ」というイベント，これも前回紹介させていただきましたが，その運営の中核を担っていただきました。</p> <p>来年度は，助成を受けずに地域おこしのイベントなどを実施する予定と伺っております。</p> <p>それでは，北條さんよろしくお願いいいたします。</p>
ライズマン 北條氏	<p>ライズマン代表と熊鹿庁という会社の代表をしております北條と言います。初めましての方もいらっしゃると思いますが，よろしくお願いいいたします。</p> <p>まず，自己紹介ですが，去年の3月31日までは神奈川県警察の山岳救助隊にいました。退職して，去年4月にこちらの方に引っ越してきて熊鹿庁という主にエゾシカを捕獲して，解体し，加工して販売している，ジビエのペットフードとして製造販売している会社を営んでおります。</p> <p>ライズマンに関しては，もともと自分で起業したいということと地方移住者の集まるコミュニティを作りたかったというのがありまして，3年後くらいに予定をしていたのですが，タイミングが合って日本財団で助成をもらえるからイベントをやってみないかということで，たまたま榎法華の方で若いUターンの方が何人か集まったのでライズマンというグループを立ち上げて現在に至ります。</p> <p>移住したきっかけは，隣に座っているのが義理の父（東商工会 五ノ井商業部会長）で，妻と結婚の挨拶に榎法華に来た時に，自分が育ったのが神奈川県で，静岡県寄りのかかり山の中で標高 1,000mくらいのところに住んでおまして，こちらに来た時に，住んでいた所と似たような環境で，なおかつ榎法華は山だけでなく，海があつて，この自然が凄く良いなど，初めて来た時になぜか「ただいま」と思わせるような理想郷だと感じ，警察を辞めて移住したいと思うきっかけになりましたし，警察では8年間ずっとリーダーを務めてきて，やりきった感が</p>

ありまして、もっと新しいことをしてみたい、自分探しをしたい、チャレンジしたいという思いがあって、タイミングがいろいろ重なって移住した形になります。

地域活動のきっかけは、先ほど三原支所長から紹介していただいたとおり、日本財団から助成をいただけるということでイベントを開催しました。

日本財団、海上保安庁、函館市と地元のライズマン、あ月の花さん、恵山の明上さん、川口さんに協力いただいて、去年の9月から11月の3か月間、けっこう長い期間ではあったのですが、イベントを開催しました。

地域の印象についてですが、やはり自然、活火山があつたり海もあつて、その土地に則した生業をしている方々があつて、その方たちの雰囲気というか空気感というか、穏やかであり、優しくもあり、温かくもあり、狭い地域だけどその分濃いコミュニティで、今のSNSなど情報伝達社会に向かないことがこの地域ならではのかなと印象を受けています。ほかには歴史ある文化財が数々ありますし、自分が移住者だから感じてしまうのは色々な地域住民の方と接してきて「ここには何もないから。」と言われる一言がまぼまぼ皆様から聞くんですね。自分からしたらこんなにあるのに何故そう思ってしまうのだろうと感じていて、もっと掘り返せば自分も見つけられていない事もいっぱいあると思うんです。そこを4地域で何かしていければいいかと思っています。

この地域がいいと思うことは、自分が元警察官であったからなのですが、凄く治安がいいと思っております。サイレンの音もほとんど聞こえないし、刑法犯認知件数、犯罪の発生件数がかなり低くて、自分が勤務していた所は死亡事故も多いし、盗難、強盗、殺人がまちまちある所で、交番に帰ってきたらガラスが割られて机をひっくり返されているような所だったので、そういう所と比べると天国みたいな所で、そういう事もあつて、地域は治安が良くて、地方移住者も地域住民も凄く住みやすい場所なのではないかと思っています。そこをもっと広く発信していけたらいいのかなと思います。

地域への思いということで、ライズマンの理念、目標に掲げていることは、まず榎法華、東部4地域でそこから函館、道南という形でもっと、地図上に榎法華という文字がなくなりかけている、函館市になってしまったので、今年の7月27日に灯台ホリデイのイベントをやるんですが、自分はまだ発言力がないので、そういうイベントやSNS通じてまずは発信して知ってもらおうという所からやっていきたいと思っています。そのためにはライズマンであつたり、南茅部のMRSの協力を得てもっと東部4地区を広く認知していただけたらと思っています。

先ほど伊藤さんも述べられておりましたが、イベントを実施しても一過性になってしまう。まず、知ってもらおう。知ってもらって、この地域には道の駅が2つあるので、そこを上手く利用して、人を呼べるポイントがあるのでそういった部

	<p>分をアピールして起爆剤にして、野菜や地元の特産物、ここでしか買えない、なないろ・ななえとか自分のイメージだと道の駅は地域住民の交流の場というイメージが強くて、こちらではあまりそういった部分が見受けられないと感じていて、そこを改善していけば、椴法華は椴法華、恵山は恵山、何か分断とまではいきませんが、まとまっていない、そういうイメージがあるので、そういった部分をもっと団結して発信していった方がより、いいのではないのかと思います。</p> <p>新参加者がこんなことを言ってすいません。</p> <p>7月27日にホテル恵風の前の恵山岬灯台公園でイベントを実施しますので、是非足を運んでいただけたらと思います。</p> <p>よろしく願いいたします。ありがとうございました。</p>
座長	<p>北條さんありがとうございました。</p> <p>7月27日のイベントというのは去年は3か月でしたが、今回は1日ということですか。</p>
ライズマン 北條氏	<p>はい。1日開催となります。</p>
座長	<p>頑張ってください。</p> <p>去年、一昨年と北海道教育大学函館校の地域づくり支援実習が2週間にわたって行われました。一昨年は南茅部地域単独で行われ、去年は4支所管内を舞台として行われ、学生たちは北條さんとの面談機会がとりわけ印象的だった言っておりました。学生が4地域の各所で「ここには何も無い。」という話をよく聞いたようでして、謙遜して発言している部分もあると思いますが、そうしたことがマイナスになっていくと大変なので、やはり良いものは良いと示していく必要があるのかなと。</p> <p>そういった意味で、北條さんがお話いただいた道の駅を活用した繋がりであるとか、イベントの繋がりであるとかそういったものを積極的に広げていくことが重要だと思いますね。</p> <p>北條さんにお聞きしたいことがありましたら挙手をお願いします。いかがでしょうか。</p> <p>関谷さんいかがでしょうか。商工会の部局として一言いただければ。</p>
関谷筆頭理事	<p>私も18歳から24歳くらいまで、青年活動であちこち研修に歩いたことがあります。帰ってきてから、まだ若かったので、困ることとか何も考えていなかったんです。子どももいないのでずっとこのままでいいという思いは確かにありまし</p>

	<p>た。だけど、このような発言を聞いて、20～30代の頃に何故戸井には売るものがないのかと思っていました。</p> <p>小安は昆布の本場なのですが、地元で昆布を売っている場所がないんです。それが不思議でした。今回お話を聞いて、正にそのとおりであると思いました。全面的に応援します。</p> <p>私は今昆布漁を営んでおりますが、漁網の仕事もしていたのですが、下降気味であることから、昆布養殖に力を入れています。</p> <p>養殖昆布は種付けしてから間引きをする昆布があるのですが、工夫すれば海苔より美味しい佃煮ができます。そういったものを作って商品化して欲しいです。</p> <p>伊藤さんの所に後で伺いますので、その昆布持っていきますので研究していただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。</p>
座長	<p>ありがとうございました。</p> <p>北條さんもペット用の鹿肉ジャーキーを作っていて、次はヒト用のジャーキーづくりと伺っております。鹿肉に昆布を入れるアイデアを考えて、関谷さんにどんどん提案し、連携していただけたらと思います。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして南茅部支所をお願いします。</p>
司会	<p>北條さんありがとうございました。</p> <p>次に南茅部支所を紹介します。</p>
座長	<p>私から新たな南茅部の地域づくり組織、南茅部リバイブサロン、略称でMRSといたします。こちらを紹介いたします。</p> <p>この団体は、昨年春から活動を開始しており、南茅部地域の将来へ危機感を感じた地元漁師、会社経営者、木こり、ハンター、デザイナーなど地域住民10名で組織されております。この度、北海道のNPO法人の認証を受けて登録が終わった団体で、本日は理事長の山田さんにお越しいただいております。地域活性化のヒントを皆様で共有できたらと思いますので、よろしくお願いいたします。</p>
MRS 山田氏	<p>南茅部リバイブサロンの山田です。</p> <p>今、池田支所長からご紹介いただきましたが、私共の団体は南茅部の地域振興を目的とした有志が集まりました、昨年の3月から活動を始めて、ちょうど1年経ったところでして、私共のお話の前に、我々の活動をNHKで取材いただきオンエアされた映像をご覧いただきたいと思います。</p> <p>◆参考：NHK 道南 web「地元の将来に危機感 南茅部で旅行ツアー企画中」</p>

URL:<https://www.nhk.or.jp/hokkaido/articles/slug-ndebfd9ef8b9a>

(放映終了)

まず、この会の発足なのですが、私、南茅部出身で12年前に横浜からUターンしてきて、現在は南茅部モノトーンブレインズという屋号で色々な企業のインターネットを使った宣伝のお手伝いをさせていただいています。仕事の関係上南茅部の海岸線から函館全域を取材して回っている中で特に南茅部地域に居ることが多いのですが、活動の中でいろいろな人、漁業者、事業をしている方々と出会う中で、特に若い世代の方々から南茅部のこの先、このまま自分たちが生活していけるのかと、いろいろな店がなくなるし、学校もなくなっていくし、神社の祭りも大祭もできなくなるとか、文化の継承もできなくなっている。事業を継続出来るのかなど、不安を抱えている人たちと何人か出会うことがあり、その中で、自分たちで出来ることがあればやりたいという人もいて、人が一人で考えて何かを起こすというのはなかなか大変なことなので、それならば、同じ志を持った人達で集まって話をすれば色々なアイデアも出るし、マンパワーも生まれるので、集ってみませんかと昨年年明けくらいに声をかけたら、最初5人が3月に集まり、それから今現在サポートメンバーを入れて13人です。一番若い方で24歳、一番上が62歳で、平均年齢が30代後半くらいになるのですが、集まって話したところ、まとめて話を進めるのは難しいのですが、共通するのは人口減をなんとかしたい、漁業者を増やしていく方向にしたいとか、そういった意見があって、アイデアを積み重ねていく中で漁業体験をしてみようとか、他のエリアでも実施していますけれども、そういった体験プログラムを作ってもらいたいという話もありました。映像にもありましたが、教育大の学生さんにも体験してもらった意図としては、南茅部の漁業、林業体験を通して知ってもらいたい、なおかつ豊かな海を知ってもらいたいというもので、ワークショップ的なスキルアップ、学びという切り口から作り上げて、集客してもらうためにはプロである旅行代理店にお願いしましょうと、そうすると旅行商品になるので実現できるかどうかで取り組んだのが先程の映像にある体験プログラムになります。

これを私達の最初のアクションプランとして、9月の実施に向けて進めています。

これまでは任意団体で活動してきましたが、NPO法人としての設立をしましょうということになり、3月中に設立という形で進めていくことになりました。

また、新たなプランを作っていこうということで、今テーマにしているのは南茅部の資源の活用をテーマにして、メンバーからアイデアを集めようとしています。

	<p>南茅部の資源は何があるのかということでリストアップし、水産資源から廃校、文化、縄文など30くらいありました。それをどう活用するかを進めているところです。</p> <p>以上です。</p>
座長	<p>山田さんありがとうございました。</p> <p>いつも思うのですが、山田さんの真摯な気持ち、地域を思う気持ち、それが多くの人を惹きつけて、周りの人に繋がっていったと思いますので、これからまだまだ発展していくためには茨の道もあるかも知れませんが、良い活動になっていくと思います。</p> <p>今のMRSの事例について、聞いてみたいという方がいましたら。</p> <p>無ければ、戸井の松田様、ご意見等聞いてみたいことがありましたら。</p>
松田会長	<p>聞いてみたいということより、今皆様の発表を聞いて、地域の状況を考えると、毎年人口が減り高齢者が増えていく、これから戸井ではこのような状況の中で百何十年と続いてきた神社の祭典も人がいなくて行事ができなくなる状況が実際にあります。ただ、なくなるのではなくてどうしたら良いのか、数年前に神社を改築したのにこういった状態で、何にせよ若い人がいない。</p> <p>戸井の若い人の意見を聞いて、なんとか地域に活かしていきたいと。</p> <p>地域の文化も然りですが、町会もどんどん減っていく中でこれからは福祉でも環境でもどんどん変わっていく時代で、少なければ少ないなりに、こういった時こそお互いに行政と連携してアイデアを出して地域の文化を長く続けていけるように常に考えている状況です。</p> <p>本日、あ月の花さんに来ていただいたんですけど、去年、汐首や釜谷の神社で祭りがあればあ月の花さんにお願いしました。また、教育委員会と連携して和菓子作り教室などもやっていたりして、まだ、あ月の花さんにはお願いしていなかったのですが、町会でサロンをやっている、そこで和菓子作り体験をやってもらいたいと考えております。</p> <p>以上でございます。</p>
座長	<p>松田会長ありがとうございました。</p> <p>お話の中で人口減、合併したけれどもどんどん減っている状況の中で困っているという話で終わるかと思ったら、少ないなりに努力してアイデアを出し合うという、様々な問題もあるけど繋いでいこうという力強い話であったかと思います。</p>

	<p>あ月の花さんについても、どんどん売上げを高めていただいて、南茅部にも支店を作ってもらよう頑張っていたと思います。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>もう、一方お願いしたいと思います。</p> <p>楯法華五ノ井商業部会長お願いします。</p>
五ノ井 商業部会長	<p>隣りにいる義理の息子と一緒に商売をやっていて、お互いに助け合ってやっております。</p> <p>どこの地区でも人口減少、高齢化、若い人がいない、お祭り神社もそうですが、どこの地域でも同じ悩みがあると思いますが、山田さんが言っているように、色々なプロジェクトを考えながら、4地域で色々なことができたらいいと感じていました。</p> <p>これからも、いろいろな活動を続けてもらいたいと思います。よろしく願いいたします。</p>
座長	<p>ありがとうございました。</p> <p>懇談会1回目のときに、私が申し上げたのが、色々な動きがあるということを皆様で知らしましょうということと、そのうえで互いに理解して、自分も何かやってみようという気持ちになっていただけたらという思いを言ったのですが、地域で連携することで、新たに生まれてくるものもあると思いますので、皆様よろしく願いいたします。</p>
川口会長	<p>私がUターンで戻ってきて、サーフィン大会のイベントをやって今年で40年になります。それからあまり進展していない。その課題の中で、関谷さんのお話にありましたが、楯法華地域でも30年前にまちづくりの会議に間引いた昆布の話題が出たのですが、それを「おとひめ昆布」という製品にして、けっこうな売上を伸ばしたのですが、進化させようという気持ちが足りないと感じていました。</p> <p>今年は合併して20年目になります。20年で、北條さんが1年暮らして、一体感を感じないという話をして、私も東部地区最大の欠点だと思います。まちづくりのコンセプトは山田さんが言ったことに尽きると思います。山田さんのグループを中心に他の3地域が集まって、それで新生東部地区の動きを今年からやったほうが良いと思うのですがいかがでしょうか。</p>
MRS 山田理事長	<p>非常に有り難いお言葉ですが、まずは自分たちの組織をまとめてからになりますので、ベンチャー企業的な組織を立ち上げたばかりで、組織づくりの過程にあるものですから、まずそちらを優先してから、また、そういったお話があれば受けてはいきたいと思っております。</p>

座長	<p>私からも一言。</p> <p>こうなれば年齢とかは関係ないと思います。人口減、少子高齢化でありますし。</p> <p>川口さんも店をやっておりますし、お店に若い人をどんどん呼んでサーフィン大会を盛り上げると、そうしていくことによって新たに人が来て新たな流れが出来てくるのかと思います。</p>
川口会長	<p>4地域が固まって何かやっていくことが発展に繋がると思います。</p>
座長	<p>そのように思います。個々のパワーも必要な部分、例えば新しい力として北條さんが来ました。一人で楯法華を変えたと言っていいくらいだと私は見えていますけれど五ノ井さんいかがですか。</p>
五ノ井 商業部会長	<p>やる気はかなりあると思います。</p>
座長	<p>やる気。いいですね。</p> <p>商売の方も広めていくと聞いておりますし、そういったことが進んでいくこと、人口的には楯法華も750人で少なくなってきましたけれども、まだまだ伸びる要素があると思いますし、恵山もありますし、大泉市長の政策の中で恵山の活性化もありますから、色々な活路を見出して行けると思います。</p> <p>この会のキーとなるコンセプトは「諦めない」、「何もないとかわわずに前に進みましょう。」ということだと思っております。</p>
川口会長	<p>最後に一つ。</p> <p>松田さんも言うておりましたが、人口減少というのは学校もなくなる。学校がなくなると子どもが生まれる環境がそこにあるということ。この間、テレビを見ていたら離島に訪れて神社をお参りしようとしたらこの地域には神様も居なくなつたと、そうならないように行動していかないともう駄目なのかと気持ちがあります。</p>
座長	<p>川口さんありがとうございました。</p> <p>これまでの発表で他に質問が無ければ次に行きたいと思います。</p>
司会	<p>議題の意見交換ということで、「あ月の花」伊藤さん、「熊鹿庁」北條さん、「南茅部リバイブサロン」山田さん、お忙しいところお話しいただきまして、たいへん会としても参考になったかと思えます。</p> <p>是非、皆様も地域で活躍している方を応援していただければと思います。</p> <p>どうもありがとうございました。</p>

5 その他

司会	<p>議題5のその他に入ります。</p>
----	----------------------

	<p>南茅部地域に昨年 10 月と 12 月に 2 名の地域おこし協力隊が着任しておりますのでご紹介いたします。</p> <p>地域おこし協力隊は都市部から過疎地域へ人材を誘致することによって人口減少や高齢化が進行している地域の活性化の役割を担うほか、その地域への定住を図ることを目的とした国の制度でありまして、隊員は市からの委嘱により、3 年を限度に地域に移住されて、地域ブランド地場製品の開発、PR などを行っていただく制度でございます。</p> <p>また、3 年間の活動後は地域に定住していただくことも目的の一つとしている制度でございます。</p> <p>まず、群馬県高崎市から着任された田胡さんから簡単に自己紹介をお願いしたいと思います。</p>
田胡隊員	<p>みなさんこんにちは。</p> <p>私は去年の 12 月に群馬県高崎市から猫 2 匹を車に載せて南茅部にやって来ましたが、途中大間で天候が悪く 5 日間足止めされてやっとこの地に辿り着いたのですが、観光の仕事を 20 年やっておりました。また、発掘の仕事を 3 年ほどやっておりました。</p> <p>今着ているポロシャツですが、オリジナルで作りました。これは世界で私しか着ておりませんので、もし見かけたら声をかけてください。</p> <p>南茅部地域おこし協力隊ということですが、函館市全体で活動したいと思っておりますので、是非、イベント等参加したいと思っておりますので声をかけていただきたいと思っております。どうぞよろしく申し上げます。</p>
司会	<p>田胡さんありがとうございました。</p> <p>次に奈良県奈良市から移住された北島さんよろしくお願いいいたします。</p>
北島隊員	<p>みなさんこんにちは。初めまして。</p> <p>去年の 10 月から着任いたしました地域おこし協力隊の北島宗平です。よろしくお願いいいたします。</p> <p>本日は、色々な意見を聞くことができ、すごく勉強になりました。</p> <p>私は奈良県奈良市から来たのですが、もともと文化財に興味がありまして奈良大学の文化財学科に入学して学芸員資格を取得するために 4 年間一生懸命勉強しました。</p> <p>南茅部に来て 5 か月になりますが生活は少しずつ慣れてきたのですが、まだ社会経験が浅い所が正直な所でまだまだ勉強不足な点がたくさんあります。もっと地域を知りたいと思っており、田胡さんも話しておりましたが、これから南茅部</p>

	<p>だけでなく、戸井、恵山、椴法華にも訪れることがあると思います。その時に仲良くしていただけると嬉しいです。</p> <p>今回は挨拶の機会をいただきありがとうございました。これからもよろしくお願いたします。</p>
座長	<p>お二人は南茅部地域だけでなくイベントにお手伝いに行ったり様々な活動をされておりますので、各地域に顔を出すこともあると思いますのでその時には温かく迎えていただいて、活動支援していただければというのが私からのお願いでございます。</p>
司会	<p>時間も経過しておりますが、その他皆様からも何かございましたらご発言をお願いしたいと思います。</p>
川口会長	<p>北畠さんをお願いしたいのですが、奈良の生まれですか。</p>
北畠隊員	<p>出身は七飯町で去年まで奈良市に住んでおりました。</p>
川口会長	<p>奈良にはたくさん古墳があると思いますが、南茅部が世界遺産になりましたが、遺跡に対する住民の気持ちはどうでしょうか。違いは感じますか。</p>
北畠隊員	<p>先月からなのですが、縄文交流センターに研修に行かせていただいておまして、お客様から話を聞くことがありますが、縄文遺跡に対する愛着は凄く感じています。</p>
司会	<p>よろしいですか。(川口会長うなずく)</p> <p>それでは、他に無ければ本日の議題は全て終了いたします。</p> <p>来年度の座長支所は恵山支所となりますが、開催時期については改めて皆様にご連絡したいと思います。</p> <p>最後に今年度をもって退職される椴法華支所長、南茅部支所長それぞれより感謝のご挨拶をいただき閉会したいと思います。</p> <p>それでは、三原支所長お願いたします。</p>
三原 椴法華支所長	<p>来週いっぱいまで椴法華支所長を務めます三原です。</p> <p>椴法華支所に来て3年間過ごさせていただきました。</p> <p>この度は事情があつて退職することになりましたが、実はこのまちづくり懇談会は私が本庁にいた際に立ち上げに関わっておりまして、当時、地域審議会という法定の合併した後に続く地域審議会、これは15年続きまして、審議会終了ということで、その後どうするかということを当時の4支所長と協議して立ち上がったのがこのまちづくり懇談会ということになっております。</p> <p>まちづくり懇談会が4年目に入りまして、昨年は椴法華支所が幹事になりまして地域公共交通ということで皆様の意見を様々聞かせていただきました。非常にありがたいと思っております。</p>

	<p>私も来週いっぱいまで退職いたしますが、皆様も健康に留意されて益々ご活躍することを願っております。</p> <p>また、本日まちづくり懇談会に来ていただきました各地域に活躍されている皆様も是非、これからも地域を盛り上げていただければと思っております。</p> <p>どうもありがとうございました。</p>
司会	<p>続きまして池田支所長お願いいたします。</p>
座長	<p>当懇談会の座長となり本日2回目となりますが、拙い進行ではございましたが、皆様からご意見いただきながら終わることが出来て、まずはホッとしております。</p> <p>私自身、来週月曜日に誕生日を迎えると60歳、いよいよ退職の年を迎えますが、これまで色々な仕事をしてきたなかで最後の2年半、南茅部支所長としての生活は非常に面白かったです。</p> <p>面白かったというのは、美味しいものを地域の方からいただいて、これまであまり料理をしなかったのですが、いただいたものを自分で料理して、上手になって自炊するとか、様々な仲間が支所長宅に集まっていたり。先日も、山田さんを始めNPOの方々が10数名集まっていたり、送別会を開いて送り出してくださいました。</p> <p>このご縁を大切にしながら4月以降は、私事ですが、民間人になりますけれども南茅部そして4支所の方に月に1～2回来ることが出来る仕事なものですから、そうした特性を活かしながら地域のためにできることを自分で探してみたいと思っております。社長からは「好きなことをしていい」と言われておりますので、地域の振興にあまり口は出さなくて、お手伝いをする方に回って行きたいと思っておりますので、今後とも顔を見たらよろしくご指導いただきたいと思っております。</p> <p>本日、ご紹介いたしました地域の方々はまさに地域の宝です。ですから、地域を上げて連携し、地域を盛り上げていただければと思います。世界遺産も国宝もあって、魚もいっぱい獲れて、恵山もあってと、地域の特性を活かしたまちづくりをどんどん進めていただければ私も嬉しいですし、その違いを理解しながら、人に聞かれたら「何もない。」といわないで「いっぱいあるぞ。」と言って過ごしてもらえればと思います。</p> <p>長々と申し上げましたが、これまで本当にありがとうございました。</p>
司会	<p>以上をもちまして閉会いたします。</p> <p>皆様長時間ありがとうございました。</p>

